

別紙

I. 事業評価総括表 (平成30年度)

(単位： 円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道宗ノ上線舗装工事	北川村	14,702,000円	14,702,000円	総事業費 16,534,800円

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平成30年度電源立地地域対策交付金事業林道宗ノ上線舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北川村					
交付金事業実施場所		高知県安芸郡北川村大字宗ノ上					
交付金事業の概要		<p>当林道は、北川村の基幹産業である林業や特産品である柚子生産を支える地域にある林道であり、平成33年まで森林保全を目的とした治山事業を行っている。しかし、経年による劣化や木材搬出時の大型トラックによるわだち、大雨の際の土砂流出による凹凸があり、品質の劣化が懸念される。この解消のため舗装工事を行う。</p> <p>林道宗ノ上線舗装工事 アスファルト舗装L=482m A=2,035.1m<sup>2</sup> セメント安定処理A=2,035.1m<sup>2</sup></p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>「北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年度～平成31年度)</p> <p>基本目標1 ゆずを柱とした地産外商により、村で生活できる収入を確保する</p> <p>《基本的方向》 ①ゆず王国の復活を目指す(第4次ゆず振興ビジョン)</p> <p>(イ)産地の活性化に向けた対策</p> <p>④園地流動化の推進(具体的な事業) 条件不利地の解消に向けた基盤整備等</p> <p>通行の安全・安心と傷のない品質の高いゆずの生産基盤を確保し、「村で生活できる収入の確保」につなげる</p> <p>目標：舗装区間での一部修繕作業に伴う通行制限回数(10回/年)を0回にする。</p>					
事業開始年度		平成27年度			事業終了年度		平成33年度
事業期間の設定理由		事業完了まで7年間を要するため					
交付金事業の成果 目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成30年度	
		目標：舗装区間での一部修繕作業に伴う通行制限回数(10回/年)を0回にする。	舗装区間での一部修繕作業に伴う通行制限回数	成果実績	回	1	
				目標値	回	0	
				達成度	%	90	
評価年度の設定理由							

		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を行うため、事業実施年度に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金を活用して、舗装工事482mを行ったことにより、宗ノ上線全長4,000mのうち57%にあたる2,302mの舗装が完了した。土砂流出による路面の凹凸等が解消されたため、ゆずや木材の搬出をスムーズに行える区間が増え、地域の産業振興に寄与できた。</p> <p>また、当事業が交付金により実施されていることを広報誌などを通じて、地域住民に周知したことにより、電源施設への地域住民の理解が深まった。</p> <p>北川村としては、当該交付金事業には十分な成果があると考えており、今後も事業を継続したいと考えています。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動 指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度
	舗装延長	活動実績	m	580	620	482
		活動見込	m	580	620	482
		達成度	m	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考	
	総事業費	12,885,240円	16,256,160円	16,642,800円		
	交付金充当額	11,000,000円	13,924,000円	14,702,000円		
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	11,000,000円	13,924,000円	14,702,000円		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
舗装工事		指名競争入札		幡西道路建設(株)東部営業所		16,642,800円
交付金事業の担当課室		北川村総務課				
交付金事業の評価課室		北川村総務課				